

医師にとって負担が重いと感じる具体的な業務について医師にたずねたところ、「診断書、診療録・処方せんの記載」(50.8%)が最も多く、次いで「主治医意見書の記載」(44.2%)、「検査の手順や入院の説明、慢性疾患患者への療養生活等の説明」(29.0%)、「診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテの入力」(27.6%)であった。

図表 160 医師にとって負担が重いと感じる具体的な業務 (医師のみ, n=4227)

